

筒井事務所 筒井良子様

第3種郵便物認可

心の叫び ~福山・中学生の主張大会~

上

福山市内で7月8日に開かれた「第36回中学生の主張大会」(市小中学校生活指導協議会主催)。市内27校の代表者が出場し、学校生活や家族、地域について日頃の

思いを熱く語った。率直な弁論が聴衆に大きな感銘を与えた。金賞、銀賞に選ばれた3人の主張を紹介する。

金賞

城北中3年 大元晴貴さん

僕に届く言はみんなとく毎日でした。は違う形をしています。僕は生まれつき耳が聞こえず、小学校から難聴特別支援学校に入り、中学校に入り、僕も「こえにくいので、小学校から難聴特別支援学校に入り、中学校に入り、僕も」

先生や先輩の話が分かりませんでした。僕はその日以来、部活動、練習する気がないんです。自分では一生懸命練習しているつもりなのに何が僕に現実から逃げて行かないか分かりませんでした。

そんな僕に、いつもは黙って話を聞いてくれる祖母が言いました。「今分かったか?」と。僕は「はい」と言いました。祖母は「お前は頑張ったんだ」と言いました。僕は「はい」と言いました。祖母は「お前は頑張ったんだ」と言いました。

聲の形

そんな僕に、いつもは黙って話を聞いてくれる祖母が言いました。「今分かったか?」と。僕は「はい」と言いました。祖母は「お前は頑張ったんだ」と言いました。僕は「はい」と言いました。祖母は「お前は頑張ったんだ」と言いました。

僕は「はい」と言いました。祖母は「お前は頑張ったんだ」と言いました。僕は「はい」と言いました。祖母は「お前は頑張ったんだ」と言いました。

僕は「はい」と言いました。祖母は「お前は頑張ったんだ」と言いました。僕は「はい」と言いました。祖母は「お前は頑張ったんだ」と言いました。



「小・中・高生が7団体で同センターホールで演劇やダンスなどを披露。ペットボトルを使った風鈴作り、紙芝居のコーナーや料理教室をはじめ、野菜の販売ブースや焼きそば、かき氷の屋台なども並び、にぎわった。

松永 絵手紙



無料で開放され、ミニ工作や手芸体験、びたの販売などの催しがあった。イベントは夏休みの子どもたちに体験や発表の場を設け、思いを出さずしてもらうという市松永生涯学習センターが2012年から毎年行っている。

健康経営

従業員の健康増進を通じて企業価値の向上

生産性

キーよしの 備後版です

下谷

筒井事務所 筒井良子様

第3種郵便物認可

山

山陽

奥田繁雄(右)からの指箱書き取りの依頼書等の代金

か推定額を手渡した。奥田繁雄氏は「携帯電

話使用中の通話に前方

政による協働のまちづくり

同大学では、防災や

の住民団体「ボラン

の道路功労者表彰を

中

心の叫び ~福山・中学生の主張大会~

城東中3年 國宗花鈴さん

銀賞



「私が泣いていたのは、気持ちの切り替えをしていると願って、さっさとおいてくれたらいい」
中学1年生の時、私が生活日記に書いた言葉です。小学生の頃の私は、気持ち悪いままのコントロールできない、自分の思いを言葉にできない、ケンカをするときに手が出る、自分からは謝ることもできない、何か起ったらその日が終わるまで気持ちの切り替えができない、心配して声を掛けてくれる先生にも暴言を吐く。暴言や暴力はダメと分かっていても気が付くことができていないのです。友達や先生も親を困らせるたびに、なんでこうなるんだろ、と本当は困っていました。

行動・発言を抑えることができません、考える前に思いのついたまま言葉を発し、行動する傾向が特に強いタイプだと分かりました。発達障害と言われました。私が周りを困らせ、自分にも困っていた原因はこれだった

は他の子とは少し違うのかもしれませんが、疑問や不安を抱きかかっていたら、いろいろなトレーニングをしたけど、一番効果があったのは、その日の先生との出会いそのものでした。先生は私の思いをじっくり聞いて、ゆっくり待つてく

だきました。だんだんと前向きな気持ちを持つことができました。そして私は大きなチャレンジをしたのです。私の意志で小学校の友達がいなくなった。中学校を選びました。本当は、小学校の友達とも離れたくなかったのです。でも、それ以上に自分を愛したい、愛わりたい、試したい、

ある時、授業中に私は机に伏せてしばらく泣いてしまいました。頑張ったのにテストの点数が悪かったからです。そんなことを、と願われるでしょう。突然泣く、泣き続ける、大丈夫?」の言葉にも反応しない。そんな私にみるなびっけりしたと思いませんか。どう接していいかわからなかったと思います。

だから私は日記に書き残して、誰にも言わずただ悩み続けている子、いろいろな手を救えてくれる誰かがいることを信じています。私の一歩と同じように、その子なりの悩みの中で進んでいける一歩があるはずです。

私なりの一歩

初めは「なんで私だけみんなと違うのよ」と思っていたら、そんな気持ちも強かったの

た。自分の特性やトレーニングに行っていることを。そして最後に「私が泣いていたのは、気持ちの切り替えをしていると願って、さっさとおいてくれたらいい」と。担任の先生が

私には時間が必要でした。私の一歩は小さいかもしれない。でも私の一歩は、たまたまの人に支えられた大きな一歩です。仲間や先生、家族に、そばにいてくれてゆっくり待つてくれてありがとう。言いたいのです。そしてこれからも、私なりにしっかりと一歩を歩んでいきます。

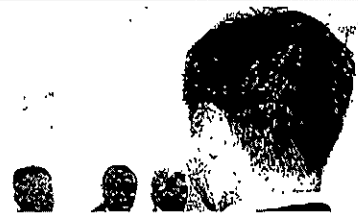
そんな気持ちも強かったの

た。自分の特性やトレーニングに行っていることを。そして最後に「私が泣いていたのは、気持ちの切り替えをしていると願って、さっさとおいてくれたらいい」と。担任の先生が

私には時間が必要でした。私の一歩は小さいかもしれない。でも私の一歩は、たまたまの人に支えられた大きな一歩です。仲間や先生、家族に、そばにいてくれてゆっくり待つてくれてありがとう。言いたいのです。そしてこれからも、私なりにしっかりと一歩を歩んでいきます。

キヤウ 31日の備後版です

下谷



お申し込みは、9月2日(土)正午、福山入船町、天満屋ハピートンポータルプラザ店(084-971-1111)へ。お申し込み料、小学生以下、先着15分前から整理券を配る。

筒井事務所 筒井良子様 下谷

第3種郵便物認可

の小学生らが水質検査で「ひどく汚れた水」やカヌー体験などを通じて身近な水環境について理解を深めた。小学生25人と保護者ら計約50人が参加。見

は30日、市内の主要道に運送に貼られたステッカーなどをはがす福山地区道路環境クリーン協議会メンバー



尾道市出身で宮中歌壇の選者も務めた歌人山下陸奥(1890-1967年)のゆかりの品を紹介する特別展が、東土堂町の文学記念室で開催されている。11日まで。

米國産トウモロコシの芯で作ったステッキや帽子、文鎮など愛用品のほか、「たえまな

銀賞

千年中3年 小林らんひさん



「出逢い」とは何が考えたかがありますか。私は「出逢い」とは「人生そのもの」だと考えます。

2年前の4月、小学校を卒業した僕は新しい学校での門をくぐりました。「千年中学校」の出逢いです。

入学後、新しい教科書で新しい授業。新しい環境で新しい仲間たちと出逢いを切りました。中でも部活動での出逢いは、今でも鮮明に覚えています。

「出逢い」とは、ラケットの持ち方から始まり、ボールの扱い方やさばき方に至るまで、手取り足取り教えていただいたことです。ピン球を初めて打ったあの瞬間、電撃のような衝撃を覚えています。

出逢い

僕は今、中学3年生。たった14年しか生きていません。こんな僕が人生を語るには、早いかもしれないですが、冒頭にも言ったように人生とは「出逢い」だと思います。

僕が体中を走り抜けました。来た球を打ち返す。それは「基本」の、ささいなことかもしれないですが、僕にとっては忘れられない瞬間になっています。

初めてラケットを握った日のこと。卓球部はどんな練習をしているのだろうか。と下下キしながらの練習に行った武道館。そこは熱気に包まれていました。武道館に入るとすぐ目の前に生徒、コーチ。練習を積み

「家族」から広がった。また「出逢い」を経験します。僕は時折考えます。自分がいかに幸せか、この世に。僕は父のおかげで韓国の文化に出逢うことができた。人が一番はじめに出逢ったもの、「家族」。この家族を大切に思う心も姿勢も、生活を通して学ばせてくれた。僕は「これから出逢う人に出逢います。その小ざなな一瞬を大切に育んでいきます。」

「出逢い」とはいろいろなものを指すと思います。進歩

「出逢い」とはいろいろなものを指すと思います。進歩

9月1日の備後版です。『スヌール』ありがとうございます。

福山 出 3日前10時 市朝町。子どもの 願つ伝行等。木 どもたちの行列が 賑わう。雨天時 に延期。市朝の浦 谷資料館(084-2111111)。

世羅 10月20日、世羅町 世羅高岡(084-2111111)。

三原 時半と16時、各町 聖徳太子が聖徳太子 物など。無料。三原(084-2111111)。

映画案内

「ハーカルズ」 カースタロロ 回(084-2111111) スキップトリス ヴァンターワマ GHELOW I OVERVIEW FSKVVD